

子育て支援策拡充を

知事、当事者の声 政策に反映



11月定例会の本会議

子育て支援策について、議員は「(2023年)4月に施行される『子ども基本法』を反映することを地方公共団体に求めている」と指摘した。知事は「国は子どもや若者から意見を聞くための具体的な仕組みを検討している」と説明。県として「当事者の意見を聞いた上で政策を策定することを明らかにした」。

県の合計特殊出生率(2021年)は全国で2番目に低い現状にある。議員は「改善するには、子育てと仕事の両立が可能な支援策が必要」と訴えた。知事は「男女ともに仕事と家庭を両立させる環境を整備することは、子育てしやすい社会の実現に不可欠」と述べた上で、「県内企業と力を合わせながら、社会全体で仕事と子育ての両立を推進するための取り組みを進める」と説明した。「産後ケア事業の支援が

県施設へ太陽光発電提案

県、年度内に対象施設を選定

再生可能エネルギー分野の質も目立った。県全体で排出される温室効果ガスを2030年度までに、基準年(13年度)から50%削減する「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略」の実施可能なものから取り組む。年度内に対象施設を選定し、来年度は施設ごとの整備計画を策定する」と答弁した。

森林を開発して再生エネの発電施設を新設する事業者への新たな県の課税方針も説明した。

議決した議案等

- #### 可決した発議 <2件>
- 宮城県議会の保有する個人情報の保護に関する条例
 - 県議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例
- #### 可決した意見書 <2件>
- 帯状疱疹ワクチンの定期接種化を求める意見書
 - 災害復旧及び防災・減災、国土強靱化の推進に必要な予算の確保を求める意見書
- #### 可決・同意した知事提出議案 <30件>
- 令和4年度宮城県一般会計補正予算
 - 個人情報の保護に関する法律施行条例
 - 核燃料税条例
 - 当せん金付証券の発売限度額について
 - 指定管理者の指定について(宮城県農長使節船ミュージアム)
 - 地方独立行政法人宮城県立病院機構が達成すべき業務運営に関する目標を定めることについて
 - 土地利用審査会委員の任命につき同意を求めることについて 他
- #### 採択した請願 <2件>
- 私立高等学校等への助成強化に関することについて
 - 私学助成拡充に関することについて
- ※議案等に対する各議員の表決状況については、県議会ホームページに掲載しているほか、議会図書室で閲覧できます。

「復興係数」継続求める

東日本大震災の復興事業

東日本大震災の復興事業や新たな災害を想定した質疑も展開された。震災の被災地でも、土木工事発注時に価格を割り増す「復興係数」について、議員は「建設業の安定や工事施工の円滑化を図るため、来年度以降の継続を国に求めるべきだ」と強調。知事は「復興・復興事業はおおむね完了したことから、来年度以降も適用することは難しい」との認識を示した。

震災被災者らに融資した緊急小口資金特別貸付に付いた利息、議員は「償還免除要件の見直しが必要」と訴えた。保健福祉部長は「今年9月現在で、7割弱の方が償還済み。その方々の均等を考慮すると、償還免除要件の緩和を国に働きかけるのは難しい」と説明した。

県の津波対策ガイドラインは、現実性が乏しく信頼性に欠け」と指摘した議員は、県が5月に公表した最大級の津波浸水想定を巡り、津波対策ガイドラインの内容の改正を求めた。復興・危機管理部長は「法改正や大規模災害などを契機に改正を重ねてきた。ガイドラインは公表した最大ク

で、議員は「再生エネ発電施設のうち、特にリスクが高いものには何らかの対策を講じる必要がある」と求めた。知事は「土砂災害リスクがある場所への再生エネ施設の設置は望ましくないことから、国に対してFIT(固定価格買取制度)認定から除外するように要望しているほか、県太陽光条例でも設置規制区域とした」と答弁した。

質問者と主な質問項目

- 一般質問(16人)
- 渡辺勝幸(自民) 再生エネ新設の課税の在り方について、重症心身障害児者への支援について、他、福祉と(県民の声) 障がい者福祉政策について、(仙南医療圏)の周産期医療について、他、福井崇正(自民) 県の子どもの子育てについて、他、県の観光施策について、他、(宮城)の共同生活支援について、4病院「再編」問題について、他、(編)問題について、他、(編)問題について、震災復興事業完了後の課題について、(橋本)も(自民) UPZ区域の防災対策強化について、環境激変に伴う農業産物について
- 他、三浦ななみ(県民の声) 教育行政について、ひきこもり支援について、他、(自民) 県の観光振興の取組について、松島の交通社会実験について、他、(自民) 仙台国際空港について、学校教育の諸課題について、(自民) 共産 統一協会の問題とエンターテインメントの無償化とオガニック化、他、(遠藤)幸(公明) 子どもの子育て政策について、4病院再編について、他、(自民) 宮城県における現況の経済状況について、宮城県の危機管理について
- 他、(自民) 宮城県における現況の経済状況について、宮城県の危機管理について
- 他、(自民) 宮城県における現況の経済状況について、宮城県の危機管理について
- 他、(自民) 宮城県における現況の経済状況について、宮城県の危機管理について

研究機能の維持を、跡地に新病院誘致、精神科救急利点は

県が主導し、年度内の基本合意を目指す仙台医療圏4病院の再編構想は、熱心な議論が展開された。県立がんセンター(名取市)の研究機能について、議員は「移動で機能をなくすと、これまでの役割を果たせなくなる」と指摘した。保健福祉部長は「研究機能を東北大学や東北医科薬科大が中心となって担い、成果を県のがん医療に生かしていく」と、機能の移転方針に理解を求めた。

東北労災病院(青葉区)が移転した場合の跡地利用について、議員は「医療法人などを誘致すべきだ」と提言した。保健福祉部長は「民間の病院に何らかの施設を誘致することは難しい」との認識を示した。

東北労災病院と県立精神医療センター(名取市)を合築して富谷市に移転する構想に、議員は「精神科救急医療のメリット」とたたき出した。知事は「円滑な救急対応や、従来では対応できなかった複雑な身体合併症にも対応できる」と利点を強調した。

4病院再編巡り論戦

議員は「民間の病院に何らかの施設を誘致することは難しい」との認識を示した。

東北労災病院と県立精神医療センター(名取市)を合築して富谷市に移転する構想に、議員は「精神科救急医療のメリット」とたたき出した。知事は「円滑な救急対応や、従来では対応できなかった複雑な身体合併症にも対応できる」と利点を強調した。

議長記者会見

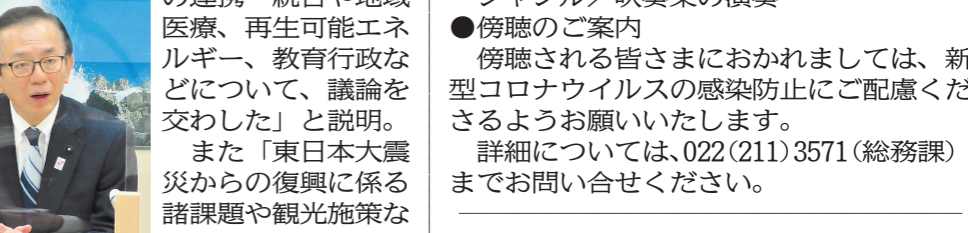
11月定例会閉会日の12月14日、菊地恵一議長が記者会見を行った。

11月定例会を振り返って菊地議長は「今定例会では、少子高齢化社会の進展に対応する地域活性化対策や子育て支援について多くの議員が取り上げたほか、県立病院等の連携・統合や地域医療、再生可能エネルギー、教育行政などについて、議論を交わした」と説明。

また「東日本大震災からの復興に係る諸課題や観光施策などについても、幅広く議論が交わされた。国の交付金を活用し、生活者・事業者の皆さまに対する幅広い物価高騰対策を実施するほか、今年3月に発生した福島県沖を震源とする地震への対応等を含めた401億3700万円の補正予算を可決した」と語った。

さらに「政治倫理の確立に関する検討委員会」を立ち上げ、12月1日に検討委員会を開催した。政治倫理の更なる確立に向けて、しっかりと議論していく」と強調した。

このほか「議員提案条例となる『宮城県再生可能エネルギー等・省エネルギー促進条例』と、『宮城県犯罪被害者支援条例』の『見直し検討会』が設置された。今後、条例の改正に向けて活発な議論が行われると期待する」と述べた。



菊地恵一議長

県議会からのお知らせ

- ラウンジコンサート
◇次回コンサートの開催予定
・日 時 / 2月14日(火) 午後0時15分～45分
・場 所 / 県議会議事室1階ラウンジ
・出 演 / 古川学園高吹奏楽部
・ジャンル / 吹奏楽の演奏
- 傍聴のご案内
傍聴される皆さまにおかれましては、新型コロナウイルスの感染防止にご配慮くださるようお願いいたします。
詳細については、022(211)3571(総務課)までお問い合わせください。

みやぎ県議会だより 検索

- ウェブ版みやぎ県議会だより
質問内容等の詳細を掲載するとともに、文字ばかりでなく、イラストや写真、余白等を生かした紙面構成のウェブ版を発行しています。

宮城県議会 検索

- ホームページのご案内
定例会の日程や会議録、議会中継等をご覧いただけます。

宮城県議会中継 検索

- 議会中継のご案内
スマートフォンやタブレット端末で議会中継をご覧いただけます。

委員会構成

- #### 議会運営委員会 定数12
- ◎中島源陽(自民) ◎渡辺勝幸(自民) 柘和也(県民の声) 佐々木津江(県民の声) 天下みゆき(共産) 遠藤伸幸(公明) 熊谷義彦(社フォ) 八島利美(自民) 遠藤隼人(自民) 佐々木賢司(自民) 中山耕一(自民) 安藤俊威(自民)
- #### 総務企画委員会 定数10
- ◎佐々木賢司(自民) ◎瀬戸健治郎(自民) 佐々木功悦(県民の声) 天下みゆき(共産) 渡辺忠悦(無所属) 松本由男(自民) 外崎浩子(自民) 遠藤伸幸(公明) 佐々木喜藏(自民) 畠山和純(自民)
- #### 環境福祉委員会 定数10
- ◎庄田圭佑(自民) ◎伏谷修一(自民) ゆさみゆき(県民の声) 金田もとる(共産) 岸田清美(社フォ) 仁田和廣(無所属) 佐藤剛太(自民) わたなべ拓(自民) 石川光次郎(自民) 安藤俊威(自民)
- #### 経済商工観光委員会 定数9
- ◎横山のぼる(公明) ◎福井崇正(自民) 境恒春(県民の声) 佐々木津江(県民の声) 吉川寛康(21世紀) 櫻井正人(自民) 村上久仁(自民) 菊地恵一(自民) 藤倉知格(自民)
- #### 農林水産委員会 定数10
- ◎守屋守武(自民) ◎渡邊重益(自民) 太田稔郎(県民の声) 柘和也(県民の声) 三浦一敏(共産) 熊谷義彦(社フォ) 高橋宗也(自民) 高橋啓(自民) 池田憲彦(自民) 中島源陽(自民)
- #### 建設企業委員会 定数9
- ◎遠藤隼人(自民) ◎伊藤吉浩(自民) 佐藤仁一(県民の声) 石田一也(県民の声) 福島かずえ(共産) 伊藤和博(公明) 渡辺勝幸(自民) 本木忠一(自民) 中山耕一(自民)
- #### 文教警察委員会 定数10
- ◎横山隆光(自民) ◎八島利美(自民) 坂下賢(県民の声) 三浦ななみ(県民の声) 大内真理(共産) 菅間進(無所属) 柏佑賢(自民) 佐々木幸士(自民) 高橋伸二(自民) 中沢幸男(自民)

11月定例会では、議会運営委員会や常任委員会等の委員が選任された。また、予算特別委員会のほか、大震災復興調査特別委員会など5つの調査特別委員会を設置された。

- #### 予算特別委員会 議員全員
- ◎石川光次郎(自民) ◎太田稔郎(県民の声) 12月8日に総括質疑を行い、その後、各分科会での審査を経て、令和4年度宮城県一般会計補正予算等を可決した。
 - 総括質疑者
◎佐々木賢司(自民) 庄田圭佑(自民) 佐藤仁一(県民の声) 天下みゆき(共産) 伊藤和博(公明) 熊谷義彦(社フォ) 菅間進(無所属) 吉川寛康(21世紀)
- #### 大震災復興調査特別委員会 定数15
- ◎本木忠一(自民) ◎熊谷義彦(社フォ) ゆさみゆき(県民の声) 佐々木津江(県民の声) 三浦一敏(共産) 大内真理(共産) 遠藤伸幸(公明) 佐藤剛太(自民) 伏谷修一(自民) 渡邊重益(自民) 高橋宗也(自民) 渡辺勝幸(自民) 守屋守武(自民) 石川光次郎(自民) 畠山和純(自民)
- #### 地域交通対策調査特別委員会 定数10
- ◎佐藤仁一(県民の声) ◎柏佑賢(自民) 太田稔郎(県民の声) 天下みゆき(共産) 岸田清美(社フォ) 伊藤和博(公明) 遠藤隼人(自民) 佐々木賢司(自民) 佐々木幸士(自民) 中山耕一(自民)
- #### みやぎデジタル社会創造調査特別委員会 定数10
- ◎菅間進(無所属) ◎三浦ななみ(県民の声) 境恒春(県民の声) 仁田和廣(無所属) 福井崇正(自民) わたなべ拓(自民) 伊藤吉浩(自民) 庄田圭佑(自民) 佐々木喜藏(自民) 安藤俊威(自民)
- #### 人口減少・人材育成調査特別委員会 定数9
- ◎村上久仁(自民) ◎金田もとる(共産) 坂下賢(県民の声) 柘和也(県民の声) 吉川寛康(21世紀) 松本由男(自民) 八島利美(自民) 高橋啓(自民) 藤倉知格(自民)
- #### 地域再生・土地建物活用促進調査特別委員会 定数10
- ◎櫻井正人(自民) ◎石田一也(県民の声) 佐々木功悦(県民の声) 福島かずえ(共産) 横山のぼる(公明) 瀬戸健治郎(自民) 横山隆光(自民) 外崎浩子(自民) 中島源陽(自民) 中沢幸男(自民)

◎は委員長、○は副委員長